

小児外科

1. スタッフ

科 長 (教 授)	小野 滋
医 局 長 (学内講師)	柳沢 智彦
病棟医長 (助 教)	馬場 勝尚
外来医長 (助 教)	薄井 佳子
医 員 (病院助教)	辻 由貴
シニアレジデント	2名

2. 診療科の特徴

子どもに優しい医療を基本理念に、世界水準の医療との両立をめざしている。さらに数だけでなく、安全で質の高い小児外科医療の提供を行なう。

・施設認定

- 日本小児外科学会専門医制度 認定施設
- 日本外科学会専門医制度 認定施設
- 日本周産期・新生児医学会認定 基幹施設
- 日本小児血液・がん専門医研修施設

・専門医

日本小児外科学会 指導医	小野 滋
日本小児外科学会 小児外科専門医	小野 滋 柳沢 智彦 馬場 勝尚 薄井 佳子
日本外科学会 指導医	小野 滋
日本外科学会 外科専門医	小野 滋 柳沢 智彦 馬場 勝尚 薄井 佳子 辻 由貴
小児がん認定外科医	小野 滋
Pacific Association of Pediatric Surgeons active member	小野 滋

3. 診療実績・クリニカルインディケーター

- 1) 外来患者数、 320人
 再来患者数 4,010人
 紹介率 100.3%
- 2) 入院患者数：401名
- 3) 手術患者数：428例

3-1) 手術症例病名別件数

手術症例病名	術名	件数
先天性気管狭窄症	バルーン拡張術	4
声門下腔狭窄症	喉頭気管形成術	3
抜管困難	気管切開術	13
気管狭窄症・声門下腔狭窄症	硬性気管支鏡	50
気管軟化症	硬性気管支鏡	4
呼吸不全	喉頭気管分離術	2
気切後状態	気管切開孔閉鎖術	2
横隔膜ヘルニア	横隔膜修復術	3
気管支閉鎖症	肺葉切除術	1
肺アスペルギルス症	胸腔鏡補助下右下葉部分切除術	1
胸水・気胸	胸腔ドレナージ術	8
漏斗胸	ナス手術	6
	バー抜去術	2
側頸瘻	切除術	1
副乳頭	切除術	1
胃軸捻転症	胃瘻造設術、胃固定術	1
胃食道逆流症、嚥下困難	開腹胃瘻造設術	7
	内視鏡的胃瘻造設術	4
胃食道逆流症	Nissen噴門形成術	8
食道閉鎖症	食道食道吻合術	1
先天性十二指腸閉鎖症・狭窄症	膜様閉鎖切除術	1
肥厚性幽門狭窄症	ラムステッド手術	3
小腸閉鎖症・狭窄症	小腸吻合術	2
	STEP	1
消化管穿孔	腹腔ドレナージ術	1
	人工肛門造設術	1
腸回転異常症	ラッド手術	2
腸重積症	非観血的整復術	3
ヒルシスプルング病	直腸生検	3
	根治術	1
	ストマ造設	2
潰瘍性大腸炎	腹腔鏡補助下大腸亜全摘術	1
	回腸囊肛門吻合術	1
		1
急性虫垂炎	腹腔鏡下虫垂切除術	13
	開腹虫垂切除術	1
	腹腔ドレナージ	1
直腸肛門奇形	人工肛門造設術	2
低位直腸肛門奇形	肛門形成術	1
高位直腸肛門奇形	肛門形成術	1
人工肛門造設状態	人工肛門閉鎖術	1
肛門ポリープ	経肛門ポリープ切除術	2

先天性胆道拡張症	肝外胆管切除、肝管空腸吻合術	2
球状赤血球症	腹腔鏡下脾臓摘出術	1
臍ヘルニア	臍形成術	16
外臍径ヘルニア・陰嚢水腫	臍径ヘルニア手術	132
停留精巣	精巣固定術	28
ユーイング肉腫	腫瘍摘出術	1
横紋筋肉腫	腫瘍生検術	1
滑膜肉腫	腫瘍摘出術	1
肝芽腫肺転移	胸腔鏡補助下左下葉部分切除術	1
仙尾部奇形腫	腫瘍切除術	1
卵巢奇形腫	切除術	1
脂肪腫	切除術	2
尿膜管遺残症	尿膜管切除術	2
良性腫瘍	腫瘍切除術	7
リンパ腫疑い	リンパ節生検	3
リンパ管腫	OK-432局注硬化療法	3
	切除術	1
消化管異物	異物摘出術	5
IBD、下血	ダブルバルーン小腸内視鏡	2
消化管出血、食道静脈瘤	上部消化管内視鏡	10
消化管ポリープ	ポリープ摘出術	4
創し開	掻爬再縫合術	1
CVカテーテル挿入、抜去	CVカテーテル挿入、抜去	20
小児泌尿器科と合同手術	回腸膀胱拡大術	2
	臍部洗腸路造設術	2
その他		10
	合計	428

3-2) 手術術式別件数・術後合併症件数

総手術症例数	428
合併症件数	0
再手術症例数	0

3-3) 新生児外科症例

症例	性別	病名	新生時期の治療
1	女	腹腔内嚢胞	経過観察
2	女	腹腔内腫瘍	経過観察
3	女	左嚢胞性肺疾患	経過観察
4	男	右嚢胞性肺疾患	経過観察
5	男	左有嚢性CDH	手術 (patch closure)
6	女	左CDH	手術 (direct closure)
7	女	HLHS、右横隔膜弛緩症	経過観察
8	男	右前胸壁リンパ管腫	経過観察
9	男	血管輪	硬性気管支鏡検査
10	女	先天性気管狭窄症疑 Gorlidenhar症候群 PA sling	硬性気管支鏡検査 気管支ファイバー 気管切開術

11	男	A型食道閉鎖症	胃瘻造設術 食道ブジー
12	女	A型食道閉鎖症 DORV、18trisomy	経過観察
13	女	無脾、 DORV、TAPVC 食道裂孔ヘルニア	経過観察
14	男	胆汁性嘔吐	経過観察
15	女	胆汁性嘔吐	経過観察
16	男	胆汁性嘔吐	経過観察
17	女	胆汁性嘔吐	経過観察
18	男	腹部膨満	経過観察
19	女	腹部膨満	経過観察
20	男	腹部膨満	経過観察
21	女	穿孔性腹膜炎	ドレナージ術 人工肛門造設術
22	女	21trisomy 先天性十二指腸狭窄	十二指腸膜様狭窄部 切除
23	女	先天性小腸閉鎖症 (Apple-peel type)	小腸閉鎖症手術 癒着剥離術
24	男	肥厚性幽門狭窄症	Ramstedt手術
25	女	肥厚性幽門狭窄症	Ramstedt手術
26	女	腸回転異常症	Ladd手術
27	男	先天性小腸閉鎖症	小腸閉鎖症手術 癒着剥離術
28	女	NEC疑い	経過観察
29	男	胎便関連性イレウス 疑い	注腸造影
30	男	extensive aganglionosis	小腸ストーマ造設術
31	女	ヒルシュスプルング病	直腸全層生検 小腸ストーマ造設術
32	男	NEC疑い、 右外鼠径ヘルニア	右外鼠径ヘルニア根 治術
33	男	粘血便	経過観察
34	男	直腸閉鎖症	人工肛門造設術
35	男	中間位鎖肛	人工肛門造設術
36	女	低位鎖肛 (腔前庭瘻)	ブジー
37	女	低位鎖肛 (肛門皮膚 瘻)	ブジー
38	女	肛門ポリープ	ポリープ切除
39	男	尿膜管遺残症	経過観察
40	女	臍炎、 尿膜管遺残症疑	経過観察
41	男	臍腸管遺残	臍腸管瘻摘出術
42	女	仙尾部奇形腫	仙尾部奇形腫切除術
43	女	重複子宮、 左腔閉鎖、左腎欠損	経過観察
44	男	13trisomy、 右停留精巣	気管切開術

4) 化学療法症例：すべて小児科との併診

5) 放射線療法症例：すべて小児科との併診

6) 悪性腫瘍：手術症例を参照

7) 手術死亡症例：0例

8) 再手術率：

回避しうる再入院：0

術後感染：1

術後合併症：0

褥瘡発生率：0

9) カンファランス

入院症例検討：毎日朝・夕

小児放射線カンファレンス（毎週月曜）

周産期カンファレンス（毎週月曜）

腫瘍カンファレンス（Tumor board）（毎月第3月曜日
＋必要時適宜：小児科、小児画像診断部、小児外科系各科）

二分脊椎カンファレンス（月1回；小児脳神経外科、小児泌尿器科、小児整形外科、看護部、PT）

栃木県小児外科症例検討会（年2回）

関東小児外科症例検討会（年2回）

4. 事業計画、来年の目標

1) 小児外科スタッフのさらなる拡充

スタッフの5人体制の維持とシニアレジデント、大学院生の充実をはかる。

2) 学生教育

2年生、5年生、6年生への講義と5年生の必修BSL、選択BSLを実施。さらに小児外科セミナーを開講。

3) 臨床面での発展

栃木県内はもとより関東全域、東北地方の医療機関からも積極的に受け入れ、医療圏のさらなる拡大をめざす。高度技能を要求される小児外科疾患の治療に対応すべく、更なる医療水準の向上に努める。

4) 研究面での発展

臨床に即した問題点の解決をめざして、新たなリサーチプロジェクトを展開中。

難治性新生児疾患である気管狭窄症、A型食道閉鎖症に対する基礎研究を行っている。